

主のご降誕おめでとう ございます



つどい

641号

2023/12/24

〒204
0022 清瀬市松山一ノ二
カトリック清瀬教会
TEL 〇四二(四九一)〇一〇四

二〇二三年七月二六日から八月九日の約二週間の間、ポルトガルで行われたワールドユースデー(WYD)に参加してきました。日本からは約二〇〇名の青年たちの参加とな

二〇二三年ワールドユースデーリスボン大会

主任司祭 野口邦大

り、大きな恵みの時を過ごすことができました。

今大会のために選ばれた聖句は、「マリアは出かけて、急いで山里に向かった(ルカ1:39)」です。この聖句は、二〇一九年に行われたパナマ大会のテーマである「わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように(ルカ1:38)」という聖句か

らの続きとなっています。「聖霊がマリアに御子の誕生を予告し、マリアがそれを受け入れる」エピソードに続き、エリザベトを訪ねるマリアの訪問へと展開していきます。急いで山里に向かうマリアの姿は、助けを必要としている人に手を差し伸べるキリスト者の模範的な姿勢を示しているので

す。

教皇フランシスコは、二〇一七年の世界青年の日に、マリアは「ソファにばかりいる若者」ではありません。年老いたいところが助けを求めれば、マリアはためらうことなくすぐに出発します。とのメッセージを発信しています。つまりスマートフォンやテレビを通して情報を得たとしても、

それは対岸の火事のようなものであって、何も心に残りませんし、刺さることもありません。そのため、動くこともないのです。

私たちが動く時とは、直接人と関わり交じり合うからこそ心に残るものなのです。そのためWYDで出会った人と、現地で感じたことを、家(国)に持ち帰って周りの人に伝えていく事が、この巡礼の一つの目的なのです。

そして、より深く信仰を高めるため、WYDのプログラムは大きく二つの部分から成り立っています。本大会に向けて準備を行う「教区での日々」(日本巡礼団はコインブラ教区に滞在)と「本大会」(リスボンでの開会ミサ・十字架の道行き・閉会ミサ等)です。この期間、私たちは、カトリック国ならではの信仰を体験し、そこで得た経験を自らの場所で証ししていくのです。この

ように巡礼とは、「イエスをキリスト」と信じる世界中の仲間たちと共に信仰を分かち合い、一致を体験することができまます。特に、希望である若者たちの柔軟な発想と溢れる熱意により、豊かな巡礼の旅に昇華していくのです。

直接現地の空気を吸い、人々と顔と顔を合わせて食事を共にすることで、私たちの心が動かされ、画面を見るだけでは得ることができない体験を得ることができるのが信仰者ならではの恵みとなっているのです。自らが信仰を持っていることに誇りと喜びをもって、過ごしていきましよう。



ファティマ聖堂



WYD でのパッチワーク



WYD でのパパ様



WYD での人混み

富田 聡(さとし) 神父様
助任司祭に就任

二〇二三年十月八日、富田
神父様が、松戸教会(市川教会
兼任) から助任司祭として就
任、十月末に着任されました。

(秋津教会と兼任)

清瀬教会では久しぶりの助
任司祭誕生となります。

ちなみに富田神父様は一九
九二年生まれで、今年三月二
十一日(火)に司祭叙階されま
した。

仕事なのか遊びなのか

の司祭職

助任司祭 富田 聡

私にとって司祭職は、今の
ところまだ「生き方だ」と言う
ほどに明確なものではないで
すが、「仕事」と言うほど割り



切ったものでもなければ、「遊
び」と言うほど呑気に構えて
いるわけでもありません。た
だ一つ思うのは、誰かと打ち
解けながら、心の深いところ
にある想いを分かち合いなが
ら食卓を囲むことは、とても
幸いな「遊び」であると同時に、
司祭にとってそれはとても重
要な「仕事」でもあるというこ
とです。

皆さんはよく「色々な人と
付き合っ、重い話も聴いて、

神父様は大変ですね」と仰い
ますが、私としては、ミサも含
めて皆さんと共に食卓を囲ん
で和気あいあいとしているこ
とが仕事になっているのでし
たら、これ幸いと思っていま
す。なのでこれからも神様の
恵みに支えられながら、この
人と深く向き合う「仕事」が、
時に非常に深刻なものであつ
たとしても、それを仕事とし
て割り切り過ぎるのではなく、
全て神様の計らいの内にある

という確信の中で営まれる
「遊び」としての余裕と温も
りをもって受け止めてゆきた
いものです。

神様がこの教会で私にどん
な働きを期待しておられるの
かはよく分かりませんが、少
なくとも秋津と清瀬の間を奔
走する野口神父様の奔走速度
が多少「ゆっくり」であります
よう奉仕したいと思えます。



十一月十二日(日) 富田神
父様の初ミサ

外山 祈神父様の初ミサ

九月二十四日(日)、一〇時のミサで神学生時代に清瀬教会で教会学校の指導をしていた、コンベンツアル聖フランシスコ修道会の外山 祈(あきら) 神父様の初ミサが行われ、その後、パーティーが行われました。

外山神父様は、三月二十一日(火)に富田神父様と同時に司祭叙階されました。



教区合同堅信式

五月二十八日(日)、東京教区の合同堅信式がカテドラルで行われ、清瀬教会から三名が堅信を受けられました。おめでとうございます。

堅信を受けられた方は次の三名です。

小テレジア

八島 由香

(やしま ゆうか)さん

クララ

江口 夏蓮

(えぐち かれん)さん

ルイーズ・ド・マリアック

渡辺 咲希

(わたなべ さき)さん



カテドラルのルルド前で
受堅者と代母の皆さん

初聖体式

六月十一日(日)一〇時のミサの中で初聖式が行われ、三名のこどもたちが初聖体を受けました。おめでとうございます。

初聖体を受けた方は次のとおりです。

聖母マリア

中村 優里

(なかむら ゆり)さん

マリアベルナデッタ

村野 恵麻

(むらの えま)さん

JAN CALIX AKIHIRO NISHIZAKI

西崎 章裕

(にしざき あきひろ)くん



なお当日体調不良だったため、次の方が六月二十五日(日)にあらためて初聖体を受けました。

ガブリエル

山越 咲輝

(やまこし しょうき)さん

ラファエル

山越 咲良

(やまこし さくら)さん

山越兄妹は四月九日(日)にご一家で洗礼を受けました。

(「つどい」第六四〇号参照)

教会学校だより

教会学校リーダー

飛弾 朱星(ひだ あかり)

教会学校の夏のイベントでは、子どもたちの笑顔と皆の中に生きる信仰、そして神の深い恵みを見ることができました。オリエンテーリングでは、協力して答えを見つけたり、ゲームに挑んだりと皆の楽しそうな笑顔が印象的でした。その中でも、全員が活躍できるようにゆずり合い、助け合う姿を見て、皆の中に確かに生きるイエスのメッセージが見えました。皆で協力してつくり上げたミサでも、子どもたちの活躍を見ることができ、素晴らしい時間でした。リーダーとして初めて参加した夏のイベントでしたが、

子どもたちの純粋な姿から学ぶことが多くありました。私も子どものような信仰を持ち続けたいと思います。神父さま、リーダー、保護者の方々、そしてお祈りくださった皆さまありがとうございます。



敬老のつどい

九月十一日(日)一〇時のミサの後、敬老のつどいが開催されました。

久しぶりの開催でしたが、四二名が出席されました。

いつまでもお元気でお過ごしください。



東京教区に補佐司教誕生

この度、東京教区に久しぶりに補佐司教が誕生しました。

九月十六日、教皇フランシスコは、東京教区補佐司教としてアンドレア・レンボ神父様を任命されましたが、十二月十六日(土)カテドラルにて叙階式が執り行われました。

東京教区の補佐司教は、二〇一八年六月二十三日(幸田和生補佐司教様(当時)の引退が受理されて以降、五年間不在でした。

アンドレア・レンボ補佐司教様は、一九七四年五月二三日生まれの四九歳、イタリアのロンバルディア州ベルガモ県トレヴィリオ出身で、二〇〇九年四月来日しました。

現在、ミラノ外国宣教会管区長、真生会館理事長です。



**坂倉神父様および
西川神父様帰天**

清瀬教会元主任司祭(二〇〇三年四月〜二〇〇六年四月)であった坂倉恵二神父様が、二〇二三年五月一七日、中咽頭がんのため帰天、五月二二日、カテドラルで葬儀が行われました。七一歳でした。

さらに清瀬教会前主任司祭(二〇一九年四月〜二〇二二年三月)であった西川哲彌神父様が、二〇二三年九月八日、多臓器不全のため帰天、九月十二日、カテドラルで葬儀が行われました。八十歳でした。
お二人が神様のもとで安らかに憩われますようにお祈り申し上げます。

信徒動向

※第六四〇号(二〇二三年四月三〇日)掲載以降の異動
※「お知らせ」で報告したものを含みます。

マリア
東根美恵さん
(二〇二三年六月)

フランシスコ・ザビエル
片桐敏宏さん
(二〇二三年七月)

マリア
山田陽子さん
(二〇二三年九月)

クレメンス
小島立一さん
(二〇二三年一〇月)

ミカエル
田村俊明さん
(二〇二三年十一月)

《転入》

矢崎由美
(やざき ゆみ)さん
(二〇地区へ)

山田木綿子
(やまだ ゆうこ)さん
(九地区へ)

《帰天》

マリア・アグネス
長島節子さん
(二〇二三年六月)





主のお恵みが豊かに
ありますように

今後の予定

12月 31日 (日)	聖家族	ミサ	8時・10時
1月 1日 (月)	神の母聖マリア	ミサ	11時
1月 7日 (日)	主の公現	ミサ	8時・10時
			10時のミサ中に20歳の祝福式があります
2月 4日 (日)		ミサ	8時・10時
			10時のミサ後、信徒総会があります
2月 14日 (水)	灰の水曜日	ミサ未定	
3月 24日 (日)	受難の主日 (枝の主日)	ミサ	8時・10時
3月 30日 (土)	復活徹夜祭	ミサ未定	
3月 31日 (日)	復活祭	ミサ	8時・10時